

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------------|----|-------------|
| ○事業所名 | 社会福祉法人大照福祉会 クリオ谷山 | | |
| ○保護者評価実施期間 | R8年 1月15日 | | ～ R8年 1月31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 2名 | (回答者数) 2名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年2月1日 | | ～ 令和8年2月10日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7名 | (回答者数) 7名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年2月13日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|-------------------------|---------------------------|
| 1 | 少人数で対応し、子どもに寄り添いながら支援を行っている。 | 一人ひとりの意見を尊重し支援に反映させている。 | 個別対応で個々の困り感などの支援を充実させる。 |
| 2 | 施設外活動の充実(特別活動) クルージングやサップ体験など日頃できない活動を行っている。 | 子どもたちに色々な体験をして欲しい。 | 保護者参加型などのイベントや体験活動も検討したい。 |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|---|
| 1 | 保護者会や地域活動が積極的に行われていない。 | 個別での対応は行っているが全体での保護者会やイベントなどを行っていない。要因としてスペースの確保や人員などが考えられる。 | 今後、小グループなどに分けて保護者会や保護者研修などを行ってきたい。 |
| 2 | 専門職の不在。 | 専門的な支援を必要としている利用者に対し、十分な支援を行えない。 | 今できる支援を職員で工夫しながら行っている。心理士の巡回サポートを行っている。 |
| 3 | | | |